

泊村老人ホームむつみ荘広報

アシルとまり

アシルとはアイヌ語で新しいという意味です。

〒045-0202

古宇郡泊村大字茅沼村711番地3
社会福祉法人 黒松内つくし園
泊村老人ホーム むつみ荘
TEL (0135) 65-2255

発行責任者 施設長 野崎幸男
編集発行 むつみ荘広報委員会

面会等についてのお願い



コロナウイルスやインフルエンザ等の感染症予防、
感染による入居者様の重症化等を防ぐため、**施設内**
はマスクの着用をお願いいたします。何かとご不便
をおかけしておりますが、ご理解、ご協力の程よろ
しくお願いいたします。

面会範囲	御家族、親戚、友人、地域住民等
面会方法	事前予約制 ※感染症予防対策の為
面会時間	8:30~20:30 ※面会時間や頻度についての制限はありません
その他	①御家族の意向により、面会制限をさせて頂く場合があります。 ②感染症予防の為、 マスクの着用・検温・体温確認等 をさせて頂きます。 ③受付でのみ、直接入居者様へ荷物の受け渡しが可能となっています。

むつみ荘まつり

9月27日(土)、むつみ荘まつりが行われました。ドーナツ焼き鳥、おしるこ炊き込みご飯などたくさんの食べ物が売られ、御家族と一緒に「あ〜おでんもいいし、いももちも食べたいね。全部食べちゃおうかな。」と楽しそうに話されていました。今年のステージは、ギターの弾き語りをされている坪壺様より素敵な歌を聞かせていただきました。入居者はユニットへ戻り、「ここのお祭りは地域の人もたくさん来ていて、なんだかあったかいね。」と話されていました。



アンガーマネジメント研修

10月7日アンガーマネジメント研修が行われました。アンガーマネジメントとは、自分の怒りの傾向を知り、怒りの感情と上手に付き合うトレーニング



グのことで、怒りに任せて行った行動や発言に後悔しないようになることを目的としています。相手との価値観の違いから、起こることが多いとのことで、とても勉強になる研修でした。



排泄ケア研修

10月17日(株)光洋様に講師をしていただき、排泄ケアの内部研修が行われました。オムツの当て方を職員同士で実践し、どうしたらうまくオムツを当てられるのかを、分かりやすく丁寧に教

えていただきました。研修に参加した職員は、参加できなかった職員にしっかりと情報を共有して、全員が気持ちの良い排泄ケアができるようにしていきたいと思います。



きらりユニットジンギスカン

9月5日きらりユニットでは野外食として、ジンギスカンを行いました。天候にも恵まれジンギスカン・焼きそば・ホタテなどを焼き堪能しました。「外でやるのも今年最後だね～お腹いっぱい

い食べれて良かったね」「ホタテならなんぼでも食べれる」とジンギスカンや泊産のホタテが大好評であったという間に完食されていました。また来年の野外食をお楽しみに♪



ユニット紹介Vol.4

特養 ほんわかユニット

ほんわかユニットは、洗い終わった食器を拭いてくださる方、タオルや洗濯物をたたんでくださる方など、お手伝いして下さる方が多く、自分ですることを率先し

て行う方が多いです。リハビリ体操や、週2回行われる喫茶で他のユニットの方と交流したり、歌好きな方が多く、リビングに集まって歌番組を見るなど活発的な方が多いです。



入居状況



【特養】

2025.10.29

市町村	入居	市町村	入居
泊村	17名	平取町	1名
岩内町	19名	黒松内町	0名
共和町	11名	伊達市	1名
寿都町	2名	小樽市	1名
余市町	2名	神恵内村	2名
		合 計	56名

【養護】

2025.10.29

市町村	入居	短期
泊村	26名	10名
共和町	2名	
余市町	1名	
札幌市	1名	
合 計	30名	10名

※入居定員数60名(ショートは空床利用)

入居定員数30名、短期10名

むつみ荘では、入居等に関するご相談を随時受け付けております。

入居に関するご質問・ご相談は、養護・特養共に【生活相談員】までお気軽にお問い合わせください。

